

A historical study on the developments of elementary school playgrounds in Iwate prefecture of Meiji Era (Part II, 1884)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/20453

近代学校における運動場の形成過程に関する研究(第2部)

— 岩手県学校設置開申書の分析から (明治17年) —

大久保 英 哲

A historical study on the developments of elementary school playgrounds in Iwate prefecture of Meiji Era (Part II, 1884)

Hideaki OHKUBO

Abstract (part II)

The purpose of this study is to clarify how the playgrounds of local elementary schools were located before the establishment of the standards in 1891.

The main materials are 383 school plane figures in a part of the applications of school establishments, which were presented to the Iwate Prefectural Office during 1883-84.

Continued from Part I, in this paper, the problem of 214 school plane figures in 1884 are analysed as Part II.

The results obtained are as follows:

1) Only 18 of 214 schools (8.1%) had named the area of the playground. Among them the largest area was 345 tsubo(1138.5 m²), the smallest area was 24 tsubo(79.2 m²), and the mean area was 105.5 tsubo(348.2 m²).

2) The 81 examples estimated the playground area (Total school area minus Schoolhouse area) were classified into three groups. A) under 50 tsubo(165 m²)—40, B) 50—100 tsubo (165—330 m²) —14, C) over 100 tsubo (330 m²)—27. That is to say, about 67% of the elementary schools in those days had hardly any playground area.

3) Most of the forms of playgrounds were about the shape of square.

4) Most bearings of the playgrounds were south or east in the school area.

緒 言

本研究は、近代学校体育草創期における一般小学校の運動場がどのような過程を経て形成されていったのかを検討しようとするものである。本稿では第1部明治16年に引き続いて明治

17年の岩手県学校設置開申書214例の検討から、明治17年の学校運動場実態について明らかにする。

第2部 明治17年「学校設置開申書」に見る学校運動場実態

(1) 運動場の面積

(a) 運動場面積が明確に特定できるもの

今回得られた214の明治17年「学校設置開書」に添付された平面図の中で、運動場の名称を明記していたのは18例であった。その名称は、「遊歩場」(11例)、「運動場」(3例)、「体操場」(4例)であった。運動場表記数やその割合は明治16年(169例中38例)より少ないが、「運動場」「体操場」といった名称は明治16年には見られなかったもので、体操の実施実態を反映する

用語と見れば、この用語使用の意味は大きい。

この18例の中で運動場の面積を把握できたのは11例であった。これには2通りあり、①平面図中に敷地面積や建物坪数とともに「遊歩場」、もしくは「体操場」の記述があり、敷地面積や建物坪数からその面積が算出できるもの(4例)、②面積を「遊歩場〇坪」と明記してあるもの(7例)、に分けられる。但し、西磐井郡清水小学校が既設校と新築願いの2つを報告しているので、学校数としては10校である。(表1参照)

表1 明治17年「遊歩場」表記があり、面積の特定できるもの

No.	郡名	学校名(小学校)	(人) 生徒数	(坪) 敷地面積	(坪) 建物面積	建 物		運 動 場				
						形 状	位 置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当
1	胆 沢	佐野	56	132	29	長方形	北	遊歩場	103 ^坪	長方形	南	1.84 ^坪
2	南岩手	桑原	61	147.6	21	長方形	東	体操場	126.6	L形	南西	2.08
3	北九戸	軽米	274	170	38	長方形	中央	遊歩場	132	長方形	西	0.97
4	西磐井	清水(新築)	122	375	30	方 形	北	運動場	345	コ形	西南東	2.83
5		清水(既設)	70	不明	35	長方形	北西	運動場	195	長方形	南東	2.79
6	稗 貫	内川目二番分校	40	不明	64	L形	北西	体操場	24	長方形	南東	0.68
7	二 戸	一戸	242	95	45.5	長方形	東	遊歩場	44	長方形	西	0.18
8		鳥越	90	不明	不明	L形	北西	遊歩場	56	長方形	西	0.62
9	東磐井	松川	180	不明	26	長方形	不明	遊歩場	35	長方形	不明	0.19
10		門峯	105	不明	60	方 形	不明	遊歩場	40	長方形	南東	0.38
11	西磐井	奈良坂	34	不明	33.8	長方形	中央	運動場	60	長方形	東	1.76
		平均	115.8	183.9	38.2				105.5			1.30

また、これは明治16年の場合と同様であるが、①の場合のように敷地面積から建物面積を引いて得られた数値は、そのまま正確な運動場面積となるわけではない。これは例えば敷地面積から建物面積を引いた値が同じであったとしても、建物が中央にある場合と端に寄っている場合では運動場の広さは当然違ってくるので、全ての値が運動場になり得るとは言えないためである。敷地面積から建物面積を引いて計算した4例の内、1例は校舎がほぼ中央にあり、他の3例は端に寄っている。したがって敷地面積から建物面積を引いた値は運動場の上限値にはなり得るが、そのまま運動場面積と考えることには無理があることに注意すべきである。

運動場と示してあってしかも面積がわかるものの最大面積は、面磐井郡清水小学校の新築願

いの平面図に示してある345坪(図1参照)である(新築以前は195坪)。100坪以上の運動場を備えているのは新築清水小学校を含めた5校である。第1部でも述べた通り、この100坪というのは、それをもって運動場の設置基準が整ったとされる、明治32年の「小学校設備準則」に盛りこまれた尋常小学校の運動場最低面積基準であり、18メートル四方の大きさ(バレーボールコート2面分)である。決して広いわけではない。残り6校はいずれも100坪以下、最も狭いものは稗貫郡内川目小学校第2分校の24坪である。平均105.5坪である。したがって、運動場と表記されてあっても全ての学校が実態的に使用に堪える運動場を持っていたのでなかったのである。以上は運動場の面積が何らかの形で明らかにされている学校についてのみ見た場合である。

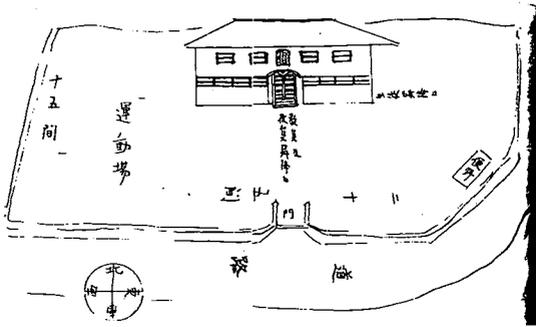


図1 西磐井郡清水小学校（明治17年）

(b) 運動場上限値が計算できるもの
次に、運動場の表記が無い学校について検討

表2 上限となりうる運動場面積（敷地面積－建物面積）

郡名 (面積)	胆沢	江刺	東加賀	稗貫	北岩手	南岩手	柴波	二戸	北九戸	南九戸	東閉伊	西閉伊	南閉伊	北閉伊	中閉伊	東磐井	西磐井	気仙	合計
0- 50坪	0	0	1	1	1	1	3	1	7	4	8	1	2	2	2	5	0	1	40
50-100	1	0	0	0	1	0	3	2	1	1	2	0	0	0	0	1	2	0	14
100-150	0	0	1	0	1	2	1	1	1	0	1	2	2	0	0	2	1	0	14
150-200	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4
200-250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
250-300	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
300以上	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0	7
不明	0	1	2	2	7	11	16	12	28	9	2	6	2	4	0	18	13	0	133
合計	1	1	4	3	10	19	23	16	37	15	13	9	6	6	2	29	19	1	214

この表でも分かるように、算出できた学校は81校（37%）であった。これは、①平面図に建坪数しか記入されていない ②平面図に寸法が全く記入されていない ③立体画のみで平面図もない、例があったためである。81例の内、50坪未満が40例と約半数を占め、100坪未満では合計54例（66%）に達する。100坪以上200坪未満は18例、200坪以上は9例である。即ち、およそ7割の学校は18メートル四方の運動場を敷地の中に確保することは物理的に不可能だったのである。中には敷地坪数から建坪数を引いた値が0、即ち運動場を全く確保できない学校も7例含まれている。

一方、300坪以上の学校が7例（400坪以上は3例）見られたが、その内、南岩手郡黒石野小学校の409.1坪と南九戸郡戸鎖小学校の504.25

する。これらの学校の平面図からは、正確な運動場の面積を知ることができないので、ここでは、運動場面積の上限として敷地坪数から建坪数を引いた面積で考えることとする。したがって、この値は実際の運動場面積とどれくらい近いかわかるということは、敷地の形や建物の位置、形によって変わってこざるをえない。

ここではとりあえず、あくまでも運動場の上限と考えられる値として、敷地坪数から建坪数を引いた値を214例全部について算出を試みた。その結果を各郡別にまとめたのが表2である。

坪は建物のみの平面図であったため、空間の形状や位置等敷地と建物の関係はわからない。残る1つ、新築願いとして提出された南岩手郡盛岡小学校の運動場面積は、最大の721坪である。しかしながら、平面図では（図2参照）校舎が敷地の中央寄りにあり、全てが運動場ではない。それでも約半分は運動場として使えると思われる。300-400坪が運動場ではなかったかと推定される。なおこの盛岡小学校は、盛岡市の中心部にあって、明治9年の「天覧体操」に体操生を送っており¹⁾、さらに明治18年には「体操教授方格別勉励」な教員がいたところである²⁾。明治17年には確かにこうした体操を実施しうる運動場条件が備わっていたことが確認できるのである。

300-400坪までの学校は4例あり、その内1

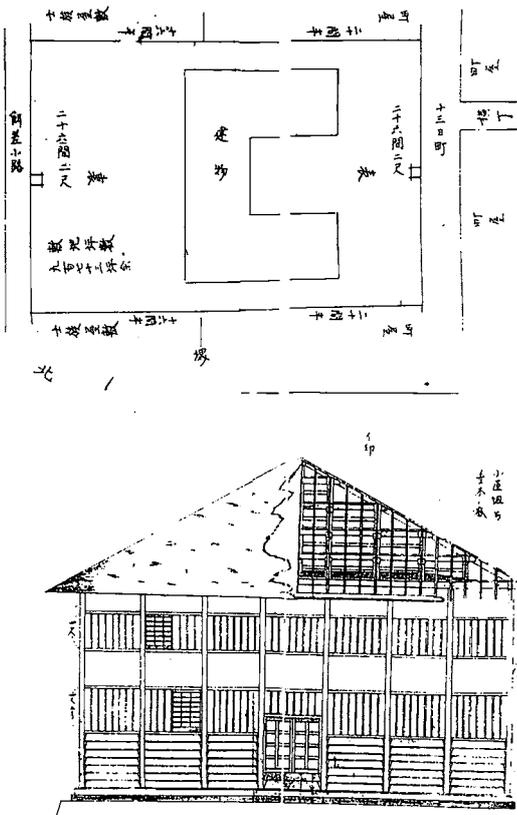


図2 南岩手郡盛岡小学校（明治17年）

例は前に述べた西磐井郡清水小学校の新築願い、その他は二戸郡福田小学校、東磐井郡曾慶小学校、東磐井郡泷民小学校、である。しかしこれらはいずれも校舎が中央にあり、面積値＝運動場ではない。福田小学校の場合は四方の空間の内のいずれかであろうし、泷民小学校の場

合は周辺境界に面した3箇所の空間のいずれかであったろうと思われる。

200坪以上300坪未満の2例は、南岩手郡の上米内分校と庄ヶ畑小学校であるが、これは校舎が端に寄っており、ほぼ運動場として利用できる空間になっている。

以上のように、敷地面積から建物面積を引いて計算したもので、運動場面積になりうる面積が200坪以上であると言っても、そのまま運動場とみなしてよいのは3例だけである。運動場面積の上限はあくまでも上限に過ぎず、全てがまとまった形になっていないこと、当時は全体の7割が100坪未満であったことを考え合わせると、明治17年当時、広い運動場を有する学校はきわめて少なかったと見てよいだろう。

運動場面積と関わる要因の1つに敷地面積の広さがある。敷地面積が特定できたのは214例中の102例であった（表3参照）。この中の55例は100坪未満、100坪以上200坪未満が30例であるから、全体の83%が200坪以下の敷地しか持たなかったことになる。このように、敷地面積そのものが狭かったのであるから、運動場面積が狭いのは当然であり、その確保は校地そのものの拡張によってしか可能では無かったことになる。しかも、そのように狭い敷地の中の中央に校舎を位置させている例が101例中53例（52%）見られ（表5）、運動場として利用可能な面積をさらにせばめる結果となっていた。

表3 小学校の敷地面積

郡名 (面積)	胆沢	江刺	東和賀	稗貫	北岩手	南岩手	紫波	二戸	北九戸	南九戸	東閉伊	西閉伊	南閉伊	北閉伊	中閉伊	東磐井	西磐井	気仙	合計
0-100坪	0	0	2	0	2	3	8	2	12	6	9	2	2	2	2	0	1	55	
100-200	1	0	1	0	2	2	11	0	2	1	1	2	0	0	0	5	2	0	30
200-300	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	5
300-400	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
400-500	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
500-600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
600以上	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
不明	0	1	1	3	6	9	3	13	23	7	2	5	3	4	0	18	14	0	112
合計	1	1	4	3	10	19	23	16	37	15	13	9	6	6	2	29	19	1	214

表4 1人当たり運動場面積

郡名 (面積)	胆沢	江刺	東和賀	稗貫	北岩手	南岩手	紫波	二戸	北九戸	南九戸	東閉伊	西閉伊	南閉伊	北閉伊	中閉伊	東磐井	西磐井	気仙	合計
0.1坪未満	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1	1	0	0	0	8
0.1-0.2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	8
0.2-0.4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	6	0	0	11
0.4-0.6	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	7
0.6-0.8	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
0.8-1.0	0	0	1	0	1	0	3	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	6
1.0-2.0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	1	1	0	0	5	3	0	17
2.0-3.0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	6
3.0以上	0	0	0	0	0	5	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	9
不明	0	1	2	2	7	12	17	12	30	9	2	7	3	4	0	16	13	0	137
合計	1	1	4	3	10	19	23	16	37	15	13	9	6	6	2	29	19	1	214

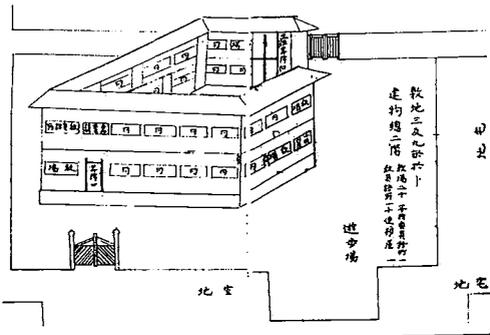


図3 西磐井郡一関小学校（明治17年）

一方、敷地面積が400坪以上という例も8例あり、最大は西磐井郡一関小学校の1173坪であった(図3参照)。この一関小学校は生徒数502人、2階建てで、当時としては岩手県内でも有数の大規模学校である。「遊歩場」として運動場も明記されている。建物面積がはっきりしないが、敷地坪数から考えると広い運動場であったと見ることができる。

次に広い敷地を持つ学校は、前述の南岩手郡盛岡小学校の新築願の973坪、次いで南九戸郡戸鎖小学校の520坪である。この南九戸郡戸鎖小学校は生徒数72人とさほど大きな学校ではなく、校舎も寺院風で教場も1室である。したがって運動場を広く確保することは可能であったと考えられるが、添付されている平面図には建物の

みが記されているため、運動場との関係は不明である。

(c) 生徒1人当たりの運動場面積

ところで、学校の運動場面積を見る時、学校規模即ち生徒数も考慮しなくてはならない。そこで運動場面積を生徒数で割った割合で面積の大きさを見ることにした。その結果が表4である。

209例の内生徒1人当たり運動場面積が算出できたのは77例。内45例(79%)は1.0坪以下である。郡による差異は明確ではないが、北上川沿いの比較的早くから開けた地域である南岩手郡に3.0以上の学校が3校、西磐井郡には2.0以上の学校が6校あって、1.0以下の例は見られない。これに対し、北九戸郡、南九戸郡等山間部の郡に0.1坪未満が6校見られ、若干の地域差を見ることは可能である。

生徒1人当たり1坪以上を示す1.0以上は22例(28%)で、学校の規模がきわめて小さく敷地面積も少なかったことが窺われる。

また、生徒1人当たり運動場面積といっても、生徒数が極端に少ない場合にはやはり問題が残る。例えば、東閉伊郡田野小学校は敷地面積から建物面積を引いた値が80.5坪であるが、生徒数10人のため1人当たり8.05坪で、かなりの数値となる。

表5 小学校の形状と位置

郡名	胆沢	江刺	東和賀	稗貫	北岩手	南岩手	紫波	二戸	北九戸	南九戸	東閉伊	西閉伊	南閉伊	北閉伊	中閉伊	東磐井	西磐井	気仙	合計	
小学校数	1	1	4	3	10	19	23	16	37	15	13	9	6	6	2	29	19	1	214	
建物形	長方形	1	1	4	2	8	11	16	13	32	11	11	8	5	5	2	25	14	1	170
	方形	0	0	0	0	0	4	0	0	2	1	0	0	0	0	3	2	0	12	
	L形	0	0	0	1	2	3	7	3	2	3	2	1	1	1	0	1	2	0	28
	不明	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	4	
建物位置	中央	0	1	1	0	2	2	11	2	12	1	7	4	1	2	1	6	2	1	56
	北	1	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3	3	0	11	
	南	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	東	0	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	7	
	北西	0	0	0	1	0	0	1	2	0	1	1	1	0	0	0	1	0	7	
	西	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	10	
	南西	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4	
	南東	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
	北東	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
不明	0	0	1	2	4	10	8	10	22	12	4	2	4	3	0	19	12	0	113	

表6 運動場の形状

郡名 (面積)	胆沢	江刺	東和賀	稗貫	北岩手	南岩手	紫波	二戸	北九戸	南九戸	東閉伊	西閉伊	南閉伊	北閉伊	中閉伊	東磐井	西磐井	気仙	合計	
小学校数	1	1	4	3	10	19	23	16	37	15	13	9	6	6	2	29	19	1	214	
運動場の形状	長方形	1	1	1	1	7	5	9	3	1	0	3	0	0	2	0	9	5	0	48
	台形	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	方形	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	L形	0	0	1	0	1	5	3	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	13
	その他	0	0	0	0	0	形1	コ形1	0	2	0	0	0	1	0	0	1	1	0	6
	不明	0	0	2	2	2	6	10	12	34	14	8	7	5	4	2	19	12	1	142

これに対して、紫波郡下飯岡小学校は運動場面積は82.5坪で田野小学校とほぼ同じであるが、生徒数は100人であるため、1人当たりとしては0.83坪になってしまう。このようにここではあくまでも単純に生徒1人当たりの面積を算出しているのであり、例えば学年別に授業をするといった状況は一切考慮していない。

1人当たり運動場面積が最大なのは、南岩手郡上米内分校及び同郡庄ヶ畑小学校の11.5坪である。生徒数は両校とも25人。運動場面積は287.5坪で当時としては広い部類に属する。校舎の位置も端に寄っており、この運動場面積はかなりの部分が運動場としてそのまま利用可能な面積と考えられる。

(2) 運動場の形状

明治32年の「小学校設備準則」では、運動場の形状について「方形若クハ之ニ類スル形状」と指示されているが、明治17年ではその実際はどのようなものであろうか。先ず明らかに運動場であることが明記されている場合について見てみよう。

明治17年の資料の内、運動場が明記されているのは18例あり、その内長方形が14例、L型が1例、コ型1例、その他が2例である。その他2例はほとんど長方形と言ってよいが、丸みを帯びた形をしているものもある(表1参照)。運動場として明示されているものは大部分が長方形であると言えよう。

表7 運動場の方位

郡名 (方位)	胆沢	江刺	東和賀	稗貫	北岩手	南岩手	紫波	二戸	北九戸	南九戸	東閉伊	西閉伊	南閉伊	北閉伊	中閉伊	東磐井	西磐井	気仙	合計
北	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
東	0	0	0	0	1	0	3	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0	10
南	1	1	1	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	3	1	0	12
西	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	6
北東	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
北西	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
南東	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	10
南西	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
北-東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北-西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南-東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南-西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
合計	1	1	1	1	4	6	11	3	4	1	2	2	1	1	0	4	6	0	50

次に運動場として明記されていない場合について見てみよう。

運動場であると思われる場所がある学校であっても、平面図を見ると、「空き地」や「庭」であったりする。また、敷地全体のうち建物を除いた部分が必ずしも運動場になりえたり、或いはまた運動場と見なせるとは限らない。特に建物が敷地の中央にあるような場合には、その周囲全体を運動場と見なして運動場として述べる事には問題がある。そこで、中央に建物がある小学校を取り上げて、その周囲のいずれかの場所が運動場になりえないか確かめてみることにした。確かめる方法は、第1部と同様である。その結果、中央に建物がある場合で、運動場とみなされる坪数を持つ学校は29校であった。

このようにして、平面図214例のうち、「遊歩場」、「敷地」等の名称で運動場部分を示した18例(表1)、名称はないがとにかく運動場とみなされる敷地を有する学校25例、中央に建物がある場合で、運動場とみなされる坪数を持つ学校の29例を合わせた72例の学校が体操に利用できる敷地を持っていたことになる。

この72例の運動場の形状を示したのが表6で

ある。

72例の中で「長方形」48例と「方形」2例を合わせると50例になる。他はL型13例、台形3例、その他6例である。その他にはコ形、あるいは長方形に近い丸みを帯びた形がある。概ね「方形若クハ之ニ類スル形状」と言って差し支えない。

運動場の形状は敷地の形状や建物等の形状によって左右されるが、この時代既に運動場としては、方形もしくはそれに近い形のものが考えられていたことになる。

(3) 運動場の方位

運動場の方位は、衛生的環境整備の立場から、風通しが良く、日当たりも良好と思われる東方もしくは南方が理想的であると文部省側では、明治28年「学校建築図説明及び設計大要」に示した。

運動場が明記されていたものの内、方位が分かるものは12例であり、運動場とは明記されていないが、方位が分かるものは38例、合計50例である。表7はそれらの運動場方位を示したものである。各項目は、運動場として示されている場所がどの方向に面しているかを表したもの

である。「南-東」というのは例えば、方形の敷地の北西に校舎が立っている場合、運動場は校舎から見て南側から東側にかけて広がっている状態を示している。

その内、南12例、東10例、南東10例、合計32例（64%）で、ほぼ「東方もしくは南方」である。

しかし、明治16年と同様、北側、あるいは西側という例が全くないわけではない。もっとも当時の校舎はほとんどが平屋で、わずかに2階建てが見られる程度であるから、日当たりだけからは南である必要性はそれほどでもなかったかもしれない。

(4) 新築学校の運動場

前項目で明治17年の岩手県における小学校運動場の面積、形状、位置について述べた。それによると面積が非常に狭い学校が多く、運動場が無い学校もある。形はほとんど長方形で、位置はほとんどが南、東側であった。

面積が狭いことの原因の1つに学校が民家や寺院の建物を利用して発足していたということもあげられよう。そこで、明治17年に新築願いとして提出された学校の運動場について見てみたい。

明治17年に新築願いとして提出されていたのは23例である。それ以外に設置伺いとして提出されていたものが20例ある。後者は校舎を新築するのではなく、既存の寺院や民家等を利用して学校を開設しようとするものであり、新築願いとは区別される。

新築願いの内、面積が分かるのは13例である。100坪未満が5例、100-200坪が5例、それ以上が3例である。新築と言えども4割近くは100坪未満なのである。しかし8例は100坪以上を確保し、内2例は運動場を明記していた。形状については明確に示されているのが11例、全部が長方形であった。方位については、はっきりしているのが6例で、南-3例、東、南西、西-南-東

が各1例であった。

結 語

以上、明治17年の岩手県の運動場について214例の学校平面図をもとに検討してきた。先ずその結果を簡単にまとめておこう。

(1)「運動場」等の名で運動場を表記してあったのは18例（8.4%）に過ぎなかった。またその名称は18例中11例が「遊歩場」であるが、4例が「体操場」、3例が「運動場」であった。（明治16年はすべて「遊歩場」）またその面積は最大345坪、最小24坪、平均105.5坪であった。

(2)一方、運動場表記の有無を抜きにした運動場になりうる最大値（敷地面積-建物面積）（124例）をみると、81例中50坪以下が40例、50-100坪までが14例、即ち100坪以下が64例（66%）、100坪以上が27例（32%）であった。

(3)運動場の形状は長方形またはこれに類するものが大部分であった。

(4)運動場の位置は、校舎の南側もしくは東側が多かったが、北側もしくは西側の例も若干見られた。

こうした結果から、明治17年の岩手県において、大部分の学校は殆ど運動場らしきものを持っていなかったということが出来る。しかしながら、18例は運動場の表記を持っており、また27例は少なくとも100坪以上の運動場として利用可能な敷地面積を持っていた。明治16年分と合わせると、運動場表記数は56例、100坪以上の運動場として利用可能な敷地面積を持っていたのは69例になる。明治18年に「体操を実施している学校数はおよそ50校」という数字は少なくとも運動場実態からは可能であったと見ることが出来る。

注及び引用・参考文献

- 1)「天覧生徒動作手続伺」。明治9年5月。明治9年岩手県公文類纂。また、岩手県教育史資料集第4集、116-117頁。
- 2)岩手県学務課。「体操教授勉勵に付手当金支給」。明

治18年12月26日，明治18年岩手県公文類纂。

た。記してその労に感謝したい。

2 史料についての注等は第1部を参照されたい。

付記 1 本論稿の作成に当っては，安達由美子氏の史料収集と集計・分析に負うところが大きかつ

付表1 明治16年「岩手県学校設置開申書」に見る学校状況及び運動場

No.	郡名	学校名(小学校)	(人)生徒数	(坪)敷地面積	(坪)建物面積	建 物		運 動 場				
						形 状	位 置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当
1	胆 沢	永 沢	70	110.5	46.75	長方形	中央		63.75	□	まわり	0.91
2	"	上 麻	120	56	56	長方形	中央			□	まわり	
3	"	折 居	200		31.5	長方形						
4	"	下 河 原	102	95	6.5	長方形	北	遊歩場	30	長方形	南	0.29
5	"	上 幅	119	48	36	長方形	北	遊歩場	12	長方形	南	0.10
6	"	西 堀 切	227	230	96	長方形	中央		134	□	まわり	0.59
7	"	東 堀 切	200	250	97.5	長方形	中央		152.5	□	まわり	0.76
8	"	円 呂 木	95									
9	"	東 堀 切	200	200	55	長方形			195			0.98
10	"	西 堀 切	227	230	36	長方形			194			0.85
11	"	上 姉 鉢	130	600	28	長方形	南		572	長方形	北	4.4
12	"	瀬 台 野	77	126	31	長方形	北		95	台形	南	1.23
13	"	常 盤	86	126	31	長方形	北			台形	南	
14	"	永 栄	132		36	長方形	中央			□	まわり	
15	"	徳 明	260	180	17.5	長方形			162.5			0.63
16	"	都 鳥	170	101	24	長方形	中央		77	□	まわり	0.45
17	"	南 下 幅	190	98	30	長方形	中央		68	□	まわり	0.36
18	"	永 沢	112		31.5	長方形	中央			□	まわり	
19	"	若 柳	200		22.7	長方形						
20	"	柳 田	98		60	長方形						
21	"	新 里	130		16.5	長方形						
22	"	荻	108	77	19.5	長方形	中央		57.5	□	まわり	0.53
23	"	前 沢	315		66	長方形						
24	"	金 ケ 崎	225		46.2	長方形	中央	庭		□	まわり	
25	"	南 方	391		26.3	L型	北	庭		台形	南	
26	"	北 方	133	200	39.9	L型	北	庭	160.1	長方形	南	1.20
27	"	三 ケ 尻	150	183.6	22.5	長方形	北	庭	161.1	長方形	南	1.07
28	"	張 山	70		40	方 形	中央			□	まわり	
29	"	瀬 原	80		23.1	方 形	中央			□	まわり	
30	江 刺	原 射	80	165	19.5	長方形	北西	庭	145.5		南 東	1.82
31	"	高 寺	113	194	80	長方形			114			1.01
32	"	高寺小学校沼ノ上(分)	69		12.5	長方形						
33	"	田 谷	87		55	長方形						
34	"	二 子 町	153	978	48	長方形			930			17.55
35	"	開 誠	50	72	23.5	長方形	中央	遊歩場	48.5	長方形	西	0.97
36	"	餅 田(分)	250	170	116.7	長方形	東	遊歩場	35	長方形	西	0.14
37	"	増 澤	50	45	34	長方形	中央		11	□	まわり	0.22
38	"	黒 石	255	154	56.5	長方形			97.5			0.38
39	"	人 首	167	837	寺の敷地のうち66坪				771			4.62
40	"	浅 井	85		30	長方形		庭				
41	"	横 瀬	93		30	長方形						
42	"	石 関	70	243	24	長方形	中央	庭		□	まわり	
43	"	開 明	30	72	15	長方形	中央		57	□	まわり	1.9
44	"	上 門 岡	40	70	24	長方形	南		30	長方形	北	0.75

付表2 明治16年「岩手県学校設置開申書」に見る学校状況及び運動場

No.	郡名	学校名(小学校)	(人) 生徒数	(坪) 敷地面積	(坪) 建物面積	建 物		運 動 場					
						形 状	位 置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当	
45	江 刺	下 門 岡	112		40.5	長方形	中央						
46	"	倉 沢	172	235.5	42	長方形		遊歩場	193.5	長方形			1.13
47	"	三 照	77	120	27	長方形		遊歩場	93	長方形			1.21
48	"	上 口 内	96	390	50.6	長方形			339.4				3.54
49	"	仁 田	47	30	12.5	長方形	北西		17.5	長方形	南 東		0.37
50	"	下 口 内	65	42	18	長方形	北			長方形	南		
51	"	柳 木 田	73	264	25.5	方 形	北		238.5	L 型	東と南		3.27
52	東和賀	飯 豊											
53	"	黒 沢 尻	270	52.5	36	長方形	西		16.5	長方形	東		0.06
54	"	黒沢尻川岸学校	85	80	26.5	長方形	中央		53.5	□	まわり		0.63
55	"	北 鬼 柳	40	88	22	長方形	中央		66	□	まわり		1.65
56	"	立 花	65	72	24.5	長方形	中央	遊歩場	47.5	□	まわり		0.73
57	"	中 内	40	120	57.2	長方形	北	遊歩場	62.8		南		1.57
58	"	安 俵	83	64	21.5	L 型	中央	遊歩場	24		南		0.29
59	"	成 嶋	60	144	21	長方形	中央	遊歩場	123	□	まわり		2.05
60	"	平 沢	42	28	12.5	長方形	中央			□	まわり		
61	"	公 立 更 木	91	94.5	30	長方形	北	遊歩場	40.5	長方形	南		0.45
62	"	智 開	40	15	12	L 型	北	遊歩場	50	長方形	まわり		1.25
63	"	谷 内	88	54	32	長方形	北		22	長方形	まわり		0.25
64	"	黒 岩 学 校	80	60	21	長方形	中央		39	□	まわり		0.49
65	"	浮 田	52	96	40	長方形	北	遊歩場	56	長方形	南		1.08
66	"	田 瀬	73	34.5	13.5	長方形	南	遊歩場	21	長方形	北		0.29
67	"	倉 澤	50	105	21	長方形	北東		84	長方形	南 西		1.68
68	"	鬼 柳	113	16.5	16.5	長方形							
69	"	六 煮	75	195	22.5	長方形	中央		172.5	□	まわり		2.3
70	"	十 二 鐘	64	92	32	長方形	北	遊歩場	60	長方形	南		0.94
71	"	土 瀨	79	76	40	長方形	北	遊歩場	36	長方形	南		0.46
72	"	切 川 田	40	85	30	長方形	北		55	L 型	南		1.38
73	"	立 石	45	600	9	長方形	北		591	長方形	南		13.13
74	"	晴 山	28	42	21	長方形	北	遊歩場	21	長方形	南		0.75
75	"	才 羽 学 校	59	20	12	長方形	北	遊歩場	8	長方形	南		0.14
76	"	横 志 田	30	23	11	長方形	北	遊歩場	12	長方形	南		0.4
77	"	笹 間 学 校	121	39	27	L 型	西		12	台 形	東		0.10
78	"	南 後	60	22	10	長方形	北		12	台 形	南		0.2
79	"	小 山 田	83	300	40.5	L 型	北	遊歩場	259.5	長方形	南		3.13
80	"	軽 井 沢	100	284.4	38.25	長方形		遊歩場	246.15	長方形			2.46
81	"	藤 根	105	89	18	長方形	中央		71	□	まわり		0.68
82	"	村 崎 野	70	25	12.5	長方形	北		12.5	台 形	南		0.18
83	"	相 柳	105	136	28	長方形	西		108	T 型	東		1.03
84	"	下 鬼 柳	71	48	21	長方形	北		27	長方形	南		0.38
85	"	岩 崎	108	160	21	長方形			139				1.29
86	"	煤 孫	82	47.5	24	長方形	南		23.5	長方形	北		0.29
87	"	山 口	104	80	30	長方形	北		50	長方形	南		0.48
88	"	横 川 目	70	60	24	長方形	北		36	長方形	南		0.51
89	"	豎 川 目	50	40	15	長方形	西		25	長方形	東		0.5
90	"	長 沼	70	497	16.25	長方形	中央		480.75	L 型	まわり		6.86
91	"	成 田	26		10	長方形							
92	"	轟 木	86	31.25	19.25	L 型	北		12	台 形	南		0.14
93	"	二 子 学 校	73	32.5	13	長方形	北		19.5	長方形	南		0.27
94	"	江 釣 子	56	34	14	L 型	北		20	L 型	南		0.36
95	"	上 江 釣 子	32	11.5	7	長方形	西		4.5	台 形	東		0.14
96	"	滑 田	48	60	32	長方形	北	遊歩場	20	長方形	南		0.42

付表3 明治16年「岩手県学校設置開申書」に見る学校状況及び運動場

No	郡名	学校名(小学校)	(人) 生徒数	(坪) 敷地面積	(坪) 建物面積	建 物		運 動 場				
						形 状	位 置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当
97	東和賀	飯 豊	69	36	11.5	L型	北		24.5	L型	南	0.36
98	"	相 去	49	21.7	16.5	長方形	中央		5.2	□	まわり	0.11
99	西和賀	太 田	97	112	13.5	L型	西		98.5	L型	東	1.02
100	東閉伊	千 徳			34							
101	西和賀	七 内 川	70	57.5	33.5	長方形	西	遊歩場	24	長方形	東	0.34
102	"	猿 橋	80	104	40	長方形	南	遊歩場	64	長方形	北	0.8
103	"	川 舟	99	150	60	長方形	北		90	長方形	南	0.90
104	"	貝 沢	15	54	15.5	長方形	北		38.5	長方形	南	2.56
105	"	湯 田 村	103	28.5	12	L型	北		16.5	L型	南	0.16
106	"	白 木 野	87	27	13	L型	北		14	長方形	南	0.16
107	"	白木野小学校分校	56	21	6	長方形	北		15	L型	西	0.26
108	"	湯田小学校第一分校	56	22	6	長方形	東		16	L型	西南	0.28
109	"	湯田小学校第二分校	77	31	24	長方形	北		7	台形	南	0.09
110	稗 貫	高 木	43	330	20	長方形	北		310	長方形	南	7.20
111	"	矢 澤	86	55	40	長方形	北	遊歩場	15	長方形	南	0.17
112	"	北 寺 林	51	84	12.5	長方形	中央		71.5	□	まわり	1.40
113	"	小 袋	66	408.5	8.75	長方形	南		399.75	長方形	南	6.05
114	"	壺	118	170	19.5	長方形	西		150	長方形	東	1.27
115	"	南 林	75	91	11	長方形	北西		80	コ型	南東	1.06
116	"	五 大 堂	64	110	21	長方形	北西	遊歩場	44	長方形	南	0.68
117	"	巧 坂	40	150	18	長方形	北西		22.5	長方形	南	0.56
118	"	内 川 目	320	120	19			遊歩場	101	長方形		0.31
119	"	湯 口	50	45	13	L型	西		32	長方形	東	0.64
120	"	長 谷 堂	50	112	24	長方形	中央		88	□	まわり	1.76
121	"	新 堀	200	64	50.5	L型	中央	遊歩場	13.5	□	南	0.06
122	"	大 瀬 川	98	194	36	長方形	中央		158	□	まわり	1.61
123	"	高 松	58	65	17	L型	北	遊歩場	48	□	南	0.82
124	"	倉	62	170	30	長方形	北	遊歩場	140	□	南	2.25
125	"	下 川 原	190	144	29	L型	北		113	台形	南	0.59
126	"	泉 屋 敷	197	247	27.5	L型	北		219	長方形	南	1.11
127	"	八 幡 幡	80	144	58.5	長方形			85.5	長方形		1.06
128	"	葛	110	58.5	26	L型	北		32.5	長方形	南	0.29
129	"	似 内	88	162.5	33.5	長方形	北		104	台形	南	1.18
130	"	坂 上	110	142	28	台形	北東	遊歩場	114	台形	南西	1.03
131	"	外 川 目	187	170	41	長方形	北	遊歩場	129	長方形	南	0.68
132	"	二 堰	80	212.5	39	長方形	西		173.5	長方形	東	2.16
133	"	寺 林	47	50	37	長方形	中央		13	□	まわり	0.27
134	"	好 地	110	90	22	長方形	北		68	長方形	南	0.61
135	"	桐 ノ 目	80	72	33	長方形	北		39	長方形	南	0.48
136	"	根 子 校	70	216	23	長方形	西		193	台形	東	2.75
137	"	根 子 学 校	186	1350	17.5	長方形			1332.5			7.16
138	"	亀 ケ 森										
139	"	黒 沼	56	341	50	長方形	中央	遊歩場	291	長方形	南	5.19
140	"	戸 塚	155	71	30	長方形	北	遊歩場	40	長方形	南	0.25
141	"	八 重 畑	124	90	29	長方形	北	遊歩場	40	長方形	南	0.32
142	"	大 迫	189	48	48	長方形						
143	"	愛 育	79	300	26	長方形	中央		274	□	まわり	3.46
144	"	本 城	184	240	27	長方形	中央	遊歩場	196	□	まわり	1.06
145	"	花 巻	161	161.5	68	長方形	南	遊歩場	88	コ形		0.54
146	"	豊 沢	9	34	10	長方形	北	敷地	24	長方形	南	2.66
147	"	前 田	27	22	11	長方形	中央		11	□	まわり	0.40
148	"	根 子 学 校										
149	北岩手	山 俊 谷 地 学 校	38			長方形	中央			□	まわり	

付表4 明治16年「岩手県学校設置開申書」に見る学校状況及び運動場

No.	郡名	学校名(小学校)	(人) 生徒数	(坪)		建 物		運 動 場					
				敷地面積	建物面積	形 状	位 置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当	
150	北岩手	山 子 沢	83			長方形	中央				□	まわり	
151	"	大 更	260			E 型	中央				□	まわり	
152	"	田 頭	179		30.5	S 型	南				長方形	北	
153	南岩手	本 宮	130		21.5	F 型	中央				□	まわり	
154	"	仙 北	377		32	長方形	中央				□	まわり	
155	"	本 宮	85		14	長方形	北				L 型	南	
156	"	根 田 茂	27		15	長方形							
157	"	砂 子 沢	27		15	長方形							
158	"	雫 石	182		30	T字型							
159	"	篠 木	181		36	長方形							
160	"	鶴 飼	104		20.25	長方形							
161	"	参 堀	200			L 型					L 型		
162	"	繁	120	354.62	22.5	長方形	南				長方形	北	
163	二 戸	福 岡		69	69	F字型							
164	"	浄 法 寺	65		18	長方形							
165	紫 波	公 立 出 館	100										
166	"	羽 場	90		18	長方形							
167	北九戸	公 立 山 内	167	42	20	長方形	中央		22		□	まわり	
168	"	公 立 曙 山	86	66	28	長方形	西		38			東	
169	東閉伊	織笠小学校百石分校	60	22.5	22.5	T字型							

付表5 明治17年「岩手県学校設置開申書」に見る学校状況及び運動場

No	郡名	学校名(小学校)	(人) 生徒数	(坪) 敷地面積	(坪) 建物面積	建 物		運 動 場				
						形 状	位 置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当
1	胆 沢	佐 野	56	132	29	長方形	北端	遊歩場	103	長方形	南	1.84
2	江 刺	下門岡小学校内門岡分校	20		41.5	長方形	中央	遊歩場		長方形	南	
3	東和賀	智 開	91	198	50	長方形	北東端		148	L 形	南 西	1.63
4	"	軽井沢小学校古田分校	15	60	9	長方形	中央	体操場		長方形	南	
5	"	久 田	60		45	長方形						
6	"	山 屋	30	51	22.5	長方形	北寄		28.5	長方形		0.95
7	稗 貫	内川目小学校二番分校	40		64	L 形	西北端	体操場	24	長方形	南 東	0.6
8	"	内川目小学校第二分校	24		18	長方形						
9	"	基	123		40	長方形						
10	北岩手	方 正	250	82.5	38	長方形			44.5	長方形		0.19
11	"	渋 民	150		40	長方形	やや 端寄			長方形		
12	"	渋 民	130		29.25	L 形				L 形		
13	"	久 保	86		28	長方形	中央					
14	"	平館小学校平分校	80		30	長方形						
15	"	平 館	163		35.5	L 形	南西			長方形	北 東	
16	"	平 笠	98		38.25	長方形	南西端			長方形	東	
17	"	巻 堀	52	157.55	44	長方形	東端		113.55	長方形	西	2.18
18	"	松 内	20	74	10	長方形	中央			長方形		
19	"	下 田	50	103	21	長方形	東端		82	長方形	西	0.82
20	南岩手	安 庭	100	47.5	17.5	長方形	東					
21	"	土 洩	230		52.25	コ 形	中央					
22	"	厨 川	120	22.5	28.5	L 形			196.5	L 形		1.64
23	"	盛 岡	319		152.5	コ 形						
24	"	中 埜	200		34.75	長方形						
25	"	上 小 路	110		15	長方形						
26	"	志 家	120		54	長方形						
27	"	鍛 治	430		70	コ 形				凸		
28	"	盛 岡		973	252	コ 形	中央		721	長方形		
29	"	上 米 内 分 校	25	300	12.5	長方形	北西端		287.5	L 形	南 東	11.5
30	"	上 米 内	52		19	長方形	南西端			台 形	北 東	
31	"	庄 ケ 畑	25	300	12.5	長方形	北西端		287.5	L 形	南 東	11.5
32	"	加 賀 野	100		36	長方形						
33	"	黒 石 野	49	448.5	39.4	長方形	中央		409.1	長方形		8.34
34	"	田 ノ 尻	41	55	21	長方形	南東端		34	L 形	北西- 北東	3.3
35	"	桑 原	61	147.6	21	長方形	東寄	体操場	126.6	L 形	南 西	2.1
36	"	瀧 沢	98			L 形				長方形		
37	"	深 川	35	168	28	長方形	北端		140	長方形	南	4.0
38	"	玉 山	93	64	44.25	L 形				長方形		
39	二 戸	米 沢	76		12	方 形	中央					
40	"	石 切 町	151		16.5	長方形	端寄り			L 形		
41	"	金 田 一	100		33	長方形						
42	"	釜 沢	30		28.5	L 形						
43	"	長 川	38		19.5	長方形						
44	"	田 山	40	72	15.5	長方形			56.5			1.41
45	"	似 鳥	62		61.25	長方形						
46	"	仁 佐 平	20		10	長方形						
47	"	浄 法 寺	65		17.5	長方形						
48	"	下斗米小学校分校	20		12	長方形						
49	"	下斗米小学校上ノ橋分校	20		9	長方形						
50	"	一 戸	242	95	45.5	長方形	東端	遊歩場	44	長方形	西	0.18

付表7 明治17年「岩手県学校設置開申書」に見る学校状況及び運動場

No.	郡名	学校名(小学校)	(人) 生徒数	(坪) 敷地面積	(坪) 建物面積	建 物		運 動 場				
						形 状	位 置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当
101	北九戸	葛 卷	139		42.75	長方形	南西			長方形	北 東	
102	"	小 田	111		17.5	長方形						
103	"	葛巻小学校吉沢分校	44		17.5	長方形						
104	"	葛巻小学校山形分校	101		19	L 形						
105	"	葛巻小学校田代分校	152		17.5	長方形						
106	"	小 子 田	51		17.5	長方形						
107	"	有 家	86	68		長方形						
108	"	北 侍 沢	144	23	15	方 形	中央					
109	"	南 侍 濱	59	32	18	長方形	中央					
110	"	江 刈	135		675		中央					
111	"	江 刈 家	144	60	26	長方形			34			0.24
112	"	軽 米	274	170	38	長方形	中央	遊歩場	132		南	0.48
113	"	高 屋	71	45	28	長方形						
114	"	城 内	80	100	32	長方形	中央		67	長方形		0.84
115	南九戸	堅 内	254		18	長方形						
116	"	長 内	95		20	L 形	西寄			台 形	東	
117	"	坂 下	76		21	長方形	北寄					
118	"	端 神	58	17.5	15	長方形						
119	"	戸 鎮	72	520	15.75	長方形			504.25			7.00
120	"	小 久 慈	85		25.5	方 形	北端					
121	"	清 水	70			長方形	中央					
122	"	久 慈	175	64	39	長方形			25			0.14
123	"	大 川 目	170	77	77	長方形			0			0.00
124	"	天 神 堂	60	15	15	長方形			0			0.00
125	"	大 久 保	175	34.5	34.5	L 形			0			0.00
126	"	軽部小学校来内分校	20		15	長方形						
127	"	端 神	66		11.25	長方形						
128	"	枝 成	67	124	41	L 形			83			
129	"	本 賣 内	87	26.38	24.4	長方形						
130	東閉伊	田 野 浜	10	96	16.5	長方形	端		80.5	L 形		8.05
131	"	赤 前	43	60	19.5	長方形	中央		40.5			0.94
132	"	大 沢	63	24	17	長方形			7			0.11
133	"	磯 鶏	45	90	30	長方形	中央		75	長方形		1.67
134	"	金 浜	32	28	15	L 形	中央		13			0.41
135	"	高 浜	39	60	28	L 形	中央		32			0.82
136	"	般 越	85	75	26	長方形	南東端		49	長方形	北 側	0.58
137	"	大 浦	35	48	18	長方形	西端		30	台 形	東	0.86
138	"	津 軽 石	212		39	長方形						
139	"	刈 屋	97		55	長方形						
140	"	官 古	504	236	101	長方形	中央		135			0.27
141	"	鐘 ケ 崎	141	102	75	長方形	中央		47			0.33
142	"	崎 鎌 ケ 崎	21	57	12.5	長方形			44.5	長方形		2.12
143	西閉伊	下 鱧 沢	112	195	38.5	長方形			156.5			1.40
144	"	附 馬 牛			16.25	長方形	中央					
145	"	東 禅 寺 分 校	403		35	L 形	北西			方 形	南 東	
146	"	大 山 分 校			12.5	長方形	東端			方 形	西	
147	"	栃 内 分 校			24.5	長方形	中央		43.5			0.64
148	"	栃 内 分 校	68	88	6	長方形	中央					
149	"	鶺 寄	47	40.5	24.5	長方形	中央					
150	"	平 倉	87		21	長方形						

付表8 明治17年「岩手県学校設置開申書」に見る学校状況及び運動場

No	郡名	学校名(小学校)	(人) 生徒数	(坪)		建 物		運 動 場					
				敷地面積	建物面積	形 状	位置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当	
151	西閉伊	官 守		150	42	長方形	中央		108				
152	南閉伊	鱒 沢	63		38.5	長方形							
153	"	土 閑	51		11	長方形							
154	"	鶉 住 居	70	1235.1 (188.4)	24(63)	長方形			1211.1 (125.4)				17.3 (1.79)
155	"	小 川	23	63	15	長方形	北西端		48		南 東		2.09
156	"	栗 林	43		15	長方形							
157	"	甲 子	185	63	26	L 形	中央		27				0.15
158	北閉伊	小 本	39	25	21	長方形	中央		4				0.10
159	"	岩 泉	42	14	14	長方形			0				0.00
160	"	浅 内	35		16	長方形							
161	"	叢 野	13			L 形							
162	"	茂 市	48		12	長方形	北西端				長方形	南 東	
163	"	尾 肝 要	29			長方形	中央						
164	中閉伊	小 国	11	13.5	8.5	長方形	南西端		5				0.45
165	"	箱 石	40	30	15	長方形	中央		15				0.38
166	東磐井	薄 衣	250		34.5	長方形	中央						
167	"	津 谷 川	40		32	長方形							
168	"	大 籠	40		17.5	長方形							
169	"	生 出	86		32.5	長方形							
170	"	赤 生 津	91	137.5	36	長方形	中央		101.5		長方形		1.12
171	"	黄 海	100		33	長方形							
172	"	川 口	80		20	長方形							
173	"	本 澤	50		17.5	長方形							
174	"	中 川 小 学 校 分 校	72			長方形							
175	"	小 島				47.25	長方形					長方形	
176	"	藤 沢 島	95										
177	"	藤 沢 島	174	100	50	長方形			50				0.29
178	"	西 口	140	299	93	長方形	東	遊歩場				西	
179	"	磐 清 水	88			方 形	端寄り						
180	"	曾 慶	235	480	142.25	長方形	中央		337.75				1.44
181	"	洪 民	145	423	102	方 形	中央		321				2.21
182	"	擴 充	90	515	245	長方形	北	前 庭	27		長方形	南	0.30
183	"	廣 才	241	147	72	長方形	北	前 庭	75		コ 形	南	0.31
184	"	擴 充	116	186	49.5	長方形	北端		134.5		長方形	南	1.16
185	"	卓 越 盛	31		21	長方形							
186	"	ノ 越 分 校	46	70	21	長方形	中央		49		長方形		1.07
187	"	長 坂	93		48	長方形							
188	"	相 川	86	210		長方形							
189	"	長 部	130		45	長方形	端				長方形		
190	"	千 厩	140		101.75	長方形	中央				長方形		
191	"	松 川	180		26	長方形		遊歩場	35		長方形		0.19
192	"	門 崎	105		60	方 形			40		長方形		0.38
193	"	田 河 津	110		38.5	長方形							
194	"	藤 沢 小 学 校 分 校	60	100	16.58	長方形	端		83.42		長方形		1.39
195	西磐井	衣 関	83			長方形							
196	"	戸 河 内	75			長方形							
197	"	市 野 々	111		35	長方形							
198	"	清 水	122	375	60	方 形	北端	運動場	345		コ 形	西南東	2.83
199	"	蝦 島	103		39	長方形							
200	"	平 泉	50		11.25	長方形	北端				L 形	南 東	

付表9 明治17年「岩手県学校設置開申書」に見る学校状況及び運動場

No.	郡名	学校名(小学校)	(人) 生徒数	(坪) 敷地面積	(坪) 建物面積	建 物		運 動 場				
						形 状	位 置	名 称	面 積	形 状	方 位	1人当
201	西磐井	進 成	110		18.88	長方形	西端			長方形	東	
202	"	達 谷	40		10	長方形	北端			長方形	南	
203	"	亥 ノ 年	95	240	52	長方形			188			1.98
204	"	滑 水	70		35	長方形	北西端	運動場	195	長方形	南 東	2.79
205	"	一 関	502	1173				遊歩場		長方形		
206	"	奈 良 坂	34		33.75	長方形	中央	運動場	60	長方形	東	1.76
207	"	東 永 井	} 145		46.75	長方形						
208	"	東永井小学校分校			33	L形						
209	"	西 永 井	100		22.5	長方形						
210	"	富 沢	79	195	39	長方形			156			1.97
211	"	平 沢	34	124.8	16	方 形	中央		108.8	長方形		3.20
212	"	真 紫	34		12.5	長方形						
213	"	狐 禪 寺	80		31.25	L形						
214	気 仙	堤	93	96	38.5	長方形	中央		57.5			0.62